

ヤマトグループのESG

ヤマトグループは、創業の精神である社訓を原点に、豊かな社会の実現に貢献することを経営理念に掲げて事業を展開しています。この理念の実現に向けてコーポレートガバナンスの強化、環境・社会の観点からの持続可能なオペレーションの追求、新たな価値の創出、社会課題の解決への貢献などESG(環境・社会・企業統治)への取組みを通じて、企業価値の向上と持続可能な社会の発展を目指しています。

サステナビリティの取組み ～環境と社会を組み込んだ経営～

ヤマトグループは、持続可能な未来を切り拓く将来の姿として2つのビジョンを掲げ、人や資源、情報を高度につなぎ、輸送をより効率化させることで、環境や生活、経済によりよい物流の実現を目指します。

▶ ビジョン：“つなぐ、未来を届ける、グリーン物流”

- 人や資源、情報を高度につなぎ、輸送をより効率化させ、環境や生活、経済によりよい物流を実現するとともに、CO₂排出量実質ゼロに挑戦し、持続可能な資源の利用・消費モデルを創造し、強く、スマートな社会を支えています。







重要課題	優先事項	目標	創出する価値
 エネルギー・気候	CO ₂ 実質ゼロ	<ul style="list-style-type: none"> ■ 2050年実質排出ゼロ*1 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 再生可能エネルギーの利用機会拡大 ■ 自然災害などの気候リスク緩和 ■ 革新的な低炭素技術の普及 ■ 低炭素商品の利用可能性拡大
 大気	きれいな空を守る物流	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自動車の大気汚染物質削減(都市宅配のNOx、PM減) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 大気汚染防止による地域の健康に貢献 ■ データを活用した効率輸送による渋滞緩和
 資源循環・廃棄物	資源を大切にする物流・事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 環境に配慮した資材使用・リターナブル・梱包レス輸送への移行 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 資源循環ネットワークの創出による資源循環型社会への移行 ■ シェアリングによる効率性・経済性向上
 社会と企業のレジリエンス	環境とともに生きる社会をリードする物流インフラ	<ul style="list-style-type: none"> ■ 環境変化に負けない協働の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 持続可能な社会を創る連携基盤構築 ■ 気候変動に対する社会のレジリエンス向上 ■ スマートモビリティによる社会の低炭素化促進

*1 自社の排出：Scope1(直接排出)とScope2(電気などの使用に伴う間接排出)

▶ ビジョン：共創による、フェアで、“誰一人取り残さない*2”社会の実現への貢献

- 社会的インフラ企業として、フェアで効率的な事業プロセスを通じて、あらゆる人々にもはや価値を届けることで、社会における様々な格差や障害を解消・低減し、社員やお客様など様々な人々の生活の質(QOL)向上に貢献します。
- リアルの強みとデジタルイノベーションの推進、そして多様なパートナーとの共創により、社会課題の解決を目指し、“誰一人取り残さない”社会の実現にリーディングカンパニーとして貢献していきます。

*2「誰一人取り残さない」= SDGsの基本理念

重要課題	優先事項	目標	創出する価値
 労働	フェアで働きやすく仕事への誇りを感じられる労働環境の構築	<ul style="list-style-type: none"> ■ 2030年までに働きやすく誇りを感じられる職場の実現によりティーン・ワーク*3の達成に貢献 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 社員のワーク・ライフ・バランスの実現 ■ 社員の身体的・精神的に健康な生活 ■ 適切な労働力確保、安定的な事業継続 ■ 業界における望ましい労働モデルの提示
 人権・ダイバーシティ	人権を尊重し多様性を認め合う活気ある社会づくり	<ul style="list-style-type: none"> ■ 社会的に弱い立場の人々のエンパワメントの向上 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 人権侵害のない社会の構築 ■ 多様な発想によるイノベーションの創出 ■ 女性や障がい者などの多様な雇用機会の創出 ■ 社会的格差・障害の解消・低減
 安全・安心	交通・労働の安全および品質向上の確保	<ul style="list-style-type: none"> ■ 交通事故や労働災害を大幅に低減できる事業プロセスの構築 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 安全な街づくり ■ 社員の人命・健康の確保 ■ 安心して豊かな生活の提供
 データ活用・セキュリティ	堅牢な情報セキュリティの確保と多様な車両データ等の社会的な活用	<ul style="list-style-type: none"> ■ データ活用によるCSVの創出 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 個人情報の保護(人権の尊重) ■ 環境・社会に関する課題の解決
 サプライチェーンマネジメント	環境や社会に配慮したレジリエンスでサステナブルなサプライチェーン	<ul style="list-style-type: none"> ■ 健全でレジリエンスなサプライチェーンと価値共創モデルを構築 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 適切かつ安定的な事業継続 ■ レピュテーションリスクの緩和 ■ 環境配慮効果における相乗効果 ■ 効率的で健康的な労働モデルの創出
 地域コミュニティ	共創による経済的精神的に豊かな地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域経済の活性化を加速させるビジネスモデルの構築 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域経済の活性化 ■ 地方創生を通じた日本の国際競争力の向上 ■ 持続可能な社会のための共創基盤の構築

*3 ティーン・ワーク=働きがいのある、人間らしい仕事。ILO(国際労働機関)が掲げる目標で、SDGsや日本政府の戦略にも盛り込まれている

■ SDGsへの取組み

ヤマトグループは、2014年4月に「国連グローバル・コンパクト」への署名を行うなど、持続可能な社会づくりに向けた国際的な取組みに賛同しています。

2030年に向けた国際社会共通の目標を示したSDGs(持続可能な開発目標)においても、世界が抱える喫緊の社会課題の解決に向けて、事業を通じて取り組んでいます。

